

連日最多を更新・本気で感染防止を最優先に！

## 確実な補償とPCR検査の拡大を

新型コロナの感染拡大が止まりません。首都圏では、緊急事態宣言が出ています。飲食店への規制強化が中心だそうですが、補償ではなくて協力金が1日当たり4万円から5万円といわれています。こんな中途半端な「緊急事態宣言」で感染拡大がおさまるでしょうか。

完全な「自粛」と協力した店などに確実な「補償」が必要です。

また、感染源を絶つには、それを発見する「検査」が必要です。クラスターが出やすい医療施設や福祉施設は全員の定期的検査が、感染が拡大している地域には、すべての住民の検査を進めることが必要ではないでしょうか。

さらに、医療機関には徹底した公的支援が必要です。対策が後手後手で中途半端な菅政権では、感染拡大は止められません。一刻も早く政権交代を実現させましょう。



井之川博幸市議

## 債権一元化し回収強化へ

### 債権管理条例を制定し収納課が担当

債権とは、一般的には特定の人に金銭の支払いを求める権利のことをいいますが、沼田市の場合は、市税や保険料などです。今回は、すべての債権が対象になるということなので、まず、

- ①市税（市県民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・入湯税・都市計画税・国民健康保険税）
- ②後期高齢者医療保険料
- ③介護保険料
- ④保育料
- ⑤児童扶養手当返還金
- ⑥生活保護法による返還金
- ⑦上下水道使用料（簡易水道使用料・公共下水道受益者負担金・特定環境保全公共下水道使用料・特定環境保全公共下水道受益者負担金・農業集落排水受益者分担金・農業集落排水処理施設使用料）
- ⑧市営住宅使用料
- ⑨学校給食費
- ⑩奨学資金貸付金返還金
- ⑪その他市の有する債権

これらの債権は、市県民税・都市計画税など以外は、それぞれ市民として必要な特定の施策やサービスを受けるために負担している税や料金であって、施策やサービスの中身や意義を理解している担当課が市民から納付してもらうことが一番いいやり方であり、特に未納者はそれぞれわけがあって未納になっていることがほとんどであり、その事情を理解している担当課が取り扱うことが必要だと考えます。

収納課が債権を一括して回収することは、社会的にいわゆる「回収屋」なるものが、金銭を回収するためには何でもやるというイメージしかわいてきません。読者のみなさんのご意見をお聞かせください。



## 利根沼田保健所管内における感染者（昨年12月から）

日付	年齢	性別	職業	発症日	症状
12月 4日	40代	女性	高山村役場職員	1日	安定
9日	60	男性	高山村役場職員	7日	安定
12日	20	女性	学校職員	11日	安定
14日	50	女性	国家公務員		無症状
17日	30	男性	会社員	12日	安定
18日	60	女性	会社員		無症状
24日	10	女性	中学生	22日	安定
1月 1日	20	女性	会社員	28日	安定

18日の60代女性会社員は、17日の30代男性会社員の濃厚接触者。14日の50代女性国家公務員は、渋川市の50代男性国家公務員の濃厚接触者。尚、利根沼田居住者ではありませんが、内田病院の職員が1月5日、感染したとの情報が内田病院ホームページで発表されています。

感染予防対策をしっかりと！



2021年1月10日 No.1001

# いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料